

県内不審電話情報一覧(平成27年4月～平成28年3月)

発生日	発生場所	不審電話の内容	被害の有無
H27.4.13	八千代市	<p>平成27年4月13日(月)11:30頃、千葉県八千代市内在住の被保険者から、不審な電話を受けたとの連絡が広域連合事務局へ入る。</p> <p>被保険者から聞き取った不審電話の内容としては以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最初に電話をかけてきた時は名前を名乗らなかった。 ・1月に緑色の封筒で返信用封筒と保険証回収の案内を送ったがいまだ回収できていない。 ・このまま自己負担1割の保険証を回収できないと、2割の保険証に自動的に変更されてしまう。 ・まだ間に合うので、至急健保組合に電話するように。 <p>以上の電話の内容を不審に思った被保険者が広域連合へ電話した。</p>	なし
H27.4.27	柏市	<p>平成27年4月27日(月)千葉県柏市内の被保険者自宅に不審電話があった(相手方の名前、職等ははっきり覚えていない)。</p> <p>相手方との通話内容としては、「保険料の還付が3年分たまっているが処理できていない」「3月が期限だったので、通常処理では対応できない」「銀行から直接電話させるので、銀行名を教えてほしい」とのこと。</p> <p>被保は自分の取引先銀行名と自分の携帯番号を教えて電話を切った。</p> <p>数分後、取引先銀行の職員と名乗る男から電話あり。不審に感じたので、大した話はせず、口座番号も教えていないとのこと。</p>	なし
H27.6.2	館山市	<p>被保険者宅に、「1月に封書を送った。余分にもらった分があるので返したい。5月10日に期限が切れたがまだ間に合う。ついては、振込先の銀行を教えてほしい」との電話があった。</p> <p>被保険者が「郵便局ならある」と答えると、「郵便局はダメ。銀行から電話があったら、銀行の言うとおりにしてください」と言われた。</p>	なし
H27.6.10	船橋市	<p>被保険者宅に、保険料の還付があるのでATMで手続きしてほしいとの電話があり、被保険者から船橋市国民健康保険課に確認をとったところ、保険料の還付はないことがわかった。</p>	なし
H27.6.11	船橋市	<p>被保険者宅に、市役所の職員を名乗る人物から電話があり、「昨年、歯医者にたくさんかかったので、11,650円払戻金がある」と言われた。</p> <p>振込口座を聞かれたがすぐにわからず、今日(6月12日)、銀行から連絡をもらう予定になっている。</p> <p>(当広域連合へは、銀行から電話がないのでどうしたらよいかとの問合せであったため、詐欺の可能性があるので警察に相談するよう伝えている)。</p>	なし

県内不審電話情報一覧(平成27年4月～平成28年3月)

発生日	発生場所	不審電話の内容	被害の有無
H27.6.12	千葉市花見川区	被保険者宅に電話があり(相手の名前等は覚えていないとのこと)、「高額療養費の還付があるが、今日が締切なので、受付に人のいないATMに行って手続きするよう」言われた。 被保険者が「保険料の口座に振り込んでほしい」と言うと、「その口座には振り込めない」と言われ、近所の指定したATMで13時に会う約束をしたが、不審に思って当広域連合に電話した。	なし
H27.6.22	横芝光町	被保険者宅に町役場職員をかたる男性から『高額療養費について返還するお金がある』との電話があった。当該被保険者は偶然にも、午前中に高額療養費について町役場の担当者(女性)に問い合わせの電話をいれていたため、男性の声での電話に不審を覚え電話を切った。電話をしてきた相手方の名前や電話番号はよくわからないとのこと。 同日、横芝光町では、国保や後期に関する不審電話が頻発しているとのこと。	なし
H27.7.2	鋸南町	被保険者宅に千葉県後期高齢者医療広域連合を名乗る者から電話で、「平成20年から平成24年にかけて発生した医療費2万6000円の払い戻しがある。去年の12月ごろ申請書を送ったが申請期日は6月30日までで過ぎてしまっている。まだ間に合うため口座番号を教えてください」と言われた。 被保険者は不審に思い、「いない」と伝え、口座番号を教えず電話を切った。	なし
H27.7.8	大網白里市	被保険者宅に市役所健康保険課職員を名乗る者(男性)から「保険料の過払金の通知を12月に送ったが、まだ手続きがされていない」との電話があり、金額(約25,000円)等を一方的に説明された。	なし
H27.7.29	横芝光町	被保険者宅に、役場職員を名乗る者から「7月初めに黄緑色の封筒で還付のお知らせをしたがまだ手続きされていない」との電話があった。 被保険者は7月初めに役場よりアンケートの封筒が届いていたのでアンケートのことかと思ったが、還付の話をしているのでおかしいと思い電話を切った。	なし
H27.8.3	旭市	被保険者宅に、「市役所 保険年金課 オオツカ」と名乗る男性から電話があり、次のような内容であった。 ・「保険料の還付金26,520円が発生しているので、千葉銀行の近くのATMに行くように」との指示があった。千葉銀行のムラタさんに電話をするように言われたが、怪しいと思い、「足が痛いので出かけられない」と断った。	なし

県内不審電話情報一覧(平成27年4月～平成28年3月)

発生日	発生場所	不審電話の内容	被害の有無
H27.8.5	鋸南町	被保険者宅に、鋸南町役場の保健課タケダと名乗る者から電話があった。 4月に2万円ほどの累積医療費の払い戻しがあると7月31日締め切りの申請書類を送ったが申請がないので使われている銀行名と口座番号をおしえてくれといった内容であった。 被保険者は不審に思い、一度調べて、再度役場に電話しますと言ったところ電話は切られてしまった。	なし
H27.8.20	東金市	被保険者宅に、東金市役所国保年金課の職員を名乗る者から電話があった。 7月末を期限とした医療費の払い戻しの申請書を送ったが申請がなかった。すぐに銀行に行って手続きをしてもらいたいという内容であった。 被保険者は不審に思い、市役所に行って手続きをすと言ったところ電話を切られた。	なし
H27.8.21	御宿町	被保険者宅に小山と名乗る男性から「高額医療費返済書類を送るので届いたら銀行に行って手続きをしてください。金額は、27,000円で期限が切れているので手数料がかかります。」と電話があった。 それから2週間書類が届かないので被保険者は不審に思い役場に問い合わせた。	なし
H27.9.1	御宿町	被保険者宅に役場保険課ウエダと名乗る男性から「4月に5年間の累積医療費払い戻しの33,068円の請求書を送ったが提出がなかった。8月31日が期日であったため、本日中に手続きしてほしい。手続きは役場でなく千葉銀行本店の行政係が行う。」と連絡があった。 その後、千葉銀行本店のカサハラと名乗る男性から電話があり、「払い戻しはセブンイレブンでできる。書類は機械に入っているため、セブンイレブンに着いたら0120-x-x-x-x-x-xに電話してほしい。」と言われた。	なし
H27.9.4	館山市	市役所の健康保険課 原田と名乗る男性から健康保険料の還付の件で電話があった。 さんの分ということだが、平成21年に死亡していたことから、市役所に確認すると言ったら、電話が切れた。	なし
H27.9.4	館山市	被保険者宅に市役所の 課(?) 原田と名乗る男性から電話があった。 内容は「平成21年から26年までの累積保険料の還付が23,368円ある。手続き期限が9月2日までだったが、対象者が多いので延期するようにしてあげる。取引銀行に自分(原田と名乗る男)が電話する」とのこと。 電話が切れ、その後銀行のコールセンターから電話があった。その際、通知文を捨てたかもしれないと話したら電話が切れた。	なし

県内不審電話情報一覧(平成27年4月～平成28年3月)

発生日	発生場所	不審電話の内容	被害の有無
H27.9.30	九十九里町	被保険者宅へ「役場健康保険課おかだ」と名乗る男性から「医療費の累積払戻金が21800円ある」との電話があった。 その際、「期限を過ぎたので役場ではもう支払えなくなった、銀行に送金するが預金額が50万円を超えていれば送金手数料が不要になる、預金残高は50万円を超えているか」と聞いてきたとのこと。 被保険者は、あまりにも不審な内容なので預金額は50万円未満と答えたところ、「いずれ銀行から手続きについて連絡があるだろう」と言われた。	なし
H27.10.7	長柄町	被保険者宅に「役場です(どこの役場か名前は名乗らない)」と電話があり、内容は「平成20年から25年までの5年間の医療費が払い過ぎになっている。還付手続きの手紙を今年の2月に送ったがまだ手続きがされていない」とのこと。 被保険者が「そのような手紙は来ていない、あなたは誰だ」と聞いたところ、「埼玉県の…」と言って電話がきれた。	なし
H27.10.19	袖ヶ浦市	被保険者宅に「市役所です(どこの自治体かは名乗らない)」と電話があり、内容は「過去5年間分の医療費が払い過ぎになっている。還付の手続きがまだされていないので、手続きをしてほしい」とのこと。 被保険者が「あなたは誰だ」と聞いたところ、電話をきられた。	なし
H27.10.21	御宿町	被保険者宅に、役場保健課と名乗る男性から「16日で期限が切れている家族の還付金が、5年間で25,000円あります。書類と保険証、通帳を持って申請が必要です。携帯電話の番号を教えてください。」と電話があったが、通話中に切れてしまった。	なし
H27.12.3	香取市	被保険者宅に自分の名は名乗らず、医療保険料に還付金があると電話があった。 相手は、還付金を振り込むには「通帳」と「カード」が必要で、口座に100万円以上の残高がないと振り込めないと言った。 被保険者は不審に思い、銀行と市役所に確認すると言って電話をきり、銀行に連絡した後、市役所に電話をした。	なし
H27.12.14	いすみ市	被保険者宅に「医療費の還付があるので、使用している銀行を教えてください。」との電話があった。被保険者が使用している銀行を答えると「預金残高が50万円以上あれば、すぐに手続できる。」と言われ、コンビニに行って手続するように促された。被保険者がコンビニのATMを操作していると店員が不審なことに気付き注意をしたため、幸い振込にはいたらなかった。 その後、被保険者は確認のため、市役所に来庁した。	なし

県内不審電話情報一覧(平成27年4月～平成28年3月)

発生日	発生場所	不審電話の内容	被害の有無
H27.12.15	館山市	被保険者宅に市役所の田辺と名乗る男性から還付金についての電話があった。 還付金29,800円を千葉銀行に入金しますという内容であった。コンビニに行って、電話するように言われた。 還付金があるか確認を取るために、市役所へ来庁した。	なし
H27.12.25	館山市	市役所へ被保険者から「市役所から還付金の件で電話があったのでATMで操作してきた。不安になったので確認したい」旨の電話があった。 詳細を聞いたところ、以下の内容であった。 ・市役所から「23,000円ほど還付金がある」と電話があった。(男性で名前は忘れた) ・11月30日までなので期限は過ぎていると言われた。 ・手続きのためATMに行くように指示された。 ・銀行のATMではいけないと言われた。 ・銀行の人に電話して操作方法を聞くよう指示された。(電話番号を聞いた) ・スーパーのATMで操作してきたが、不安になったので市役所に電話した。	被害にあった可能性が大きい
H28.1.8	館山市	市内の被保険者宅に、市役所の保険課のカネダ?と名乗る人物から還付金の件で電話があり、内容は以下のとおり。 ・「23,386円ほど保険料の還付がある」と言われた。 ・「12月15日までなので期限は過ぎている」と言われた。 ・口座のある金融機関をきかれた。 ・銀行名を回答すると、30分後くらいに銀行から電話させると言われた。	なし
H28.1.21	館山市	市内の被保険者宅に、市役所職員を名乗る男性から「10月分の保険料の還付がある」と電話があり、「書類を送っている」と言われた。	なし
H28.2.10	香取市	被保険者宅に相手は名を名乗らず医療保険料の還付があると電話があった。被保険者は自分の口座番号と携帯電話番号を教え、市役所に行き、着いたら電話するよう指示された。 被保険者が市役所に着き、電話をしたところ、ATMへ行くよう指示され残高を教えた。 すると相手は今日中に処理ができないので休日明けにまた電話すると言い電話が切れた。 その後、被保険者は市役所窓口で、電話の内容について説明を求めた。	なし

県内不審電話情報一覧(平成27年4月～平成28年3月)

発生日	発生場所	不審電話の内容	被害の有無
H28.3.16	船橋市	<p>被保険者宅に船橋市役所の担当職員を名乗る者から「還付が発生しているがすでに期限が切れている。還付するには銀行と直接やり取りをする必要がある。銀行のコールセンターから直接電話させるので携帯番号を教えてください」という内容の電話があった。</p> <p>被保は携帯番号を教えてしまった。その後、銀行コールセンターを名乗る別の者から電話があり、キャッシュカードと保険証を持参してコンビニATMでの操作を指示された。被保はコンビニATMで順番待ちをしている途中で怖くなり、自宅へ戻って広域連合に電話した。</p> <p>電話中も携帯の着信音が鳴り続けており、着信番号は銀行コールセンターと指示された番号とのこと。</p> <p>速やかに警察へ今までの経緯とその着信番号を伝えること、その着信番号の電話には決してでないことを指示した。</p>	なし